

議案第 8 号

大口町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

大口町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例を別紙のように定めるものとする。

令和 6 年 3 月 4 日提出

大口町長 鈴木 雅 博

(提案理由)

この案を提出するのは、パートタイム会計年度任用職員への勤勉手当の支給に関する地方自治法の改正に伴い、この条例の一部を改正する必要があるからである。

大口町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

大口町職員の育児休業等に関する条例（平成4年大口町条例第1号）の一部を次のように改正する。

第7条第2項中「（地方公務員法第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員を除く。）」を削る。

附 則

この条例は、令和6年4月1日から施行する。

大口町職員の育児休業等に関する条例の一部改正新旧対照表

新	旧
<p>(育児休業をしている職員の期末手当等の支給)</p> <p>第7条 略</p> <p>2 給与条例第21条第1項に規定するそれぞれの基準日に育児休業をしている職員のうち、基準日以前6月以内の期間において勤務した期間がある職員には、当該基準日に係る勤勉手当を支給する。</p>	<p>(育児休業をしている職員の期末手当等の支給)</p> <p>第7条 略</p> <p>2 給与条例第21条第1項に規定するそれぞれの基準日に育児休業をしている職員<u>(地方公務員法第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員を除く。)</u>のうち、基準日以前6月以内の期間において勤務した期間がある職員には、当該基準日に係る勤勉手当を支給する。</p>